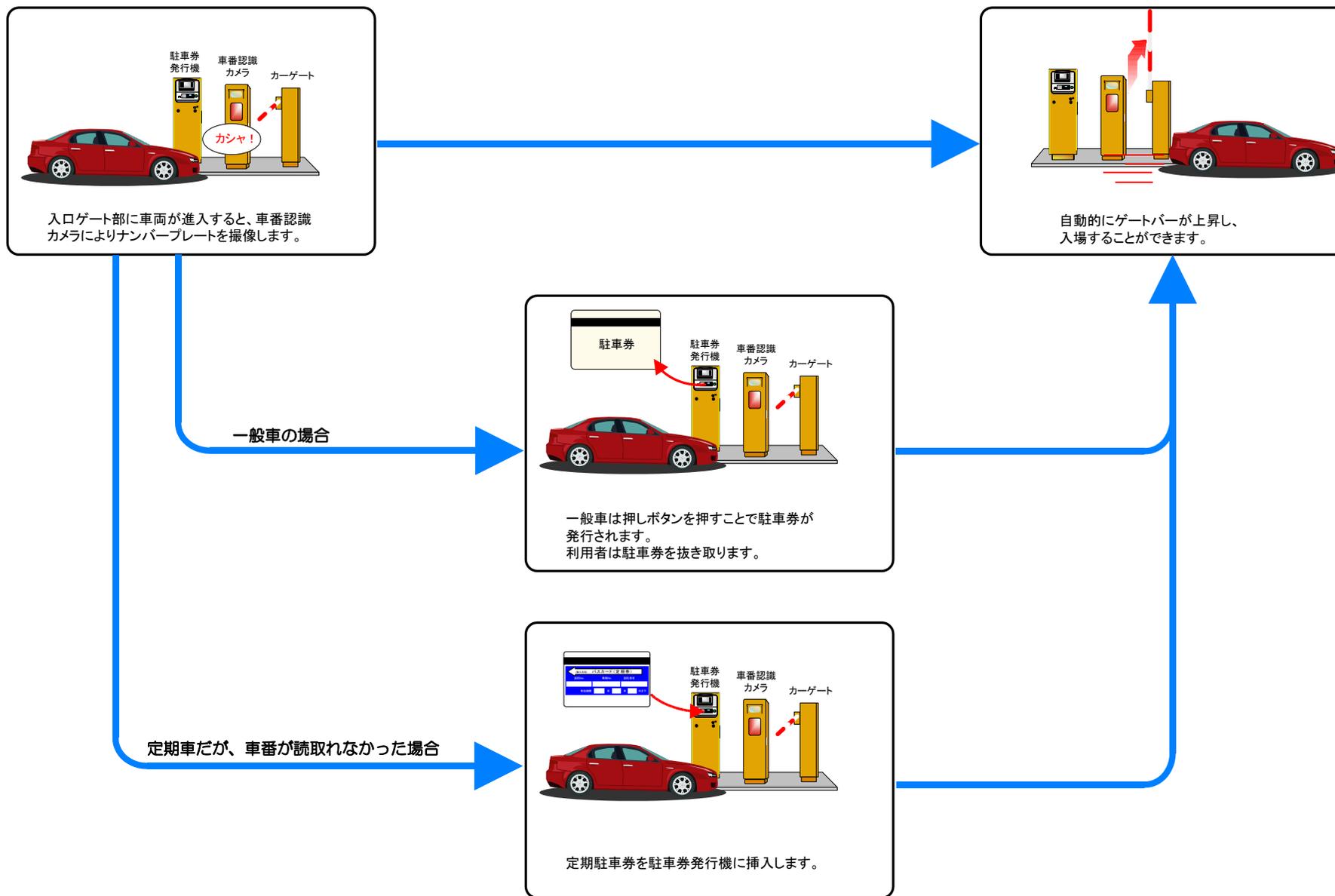
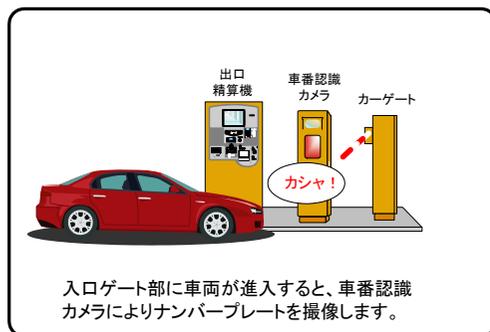
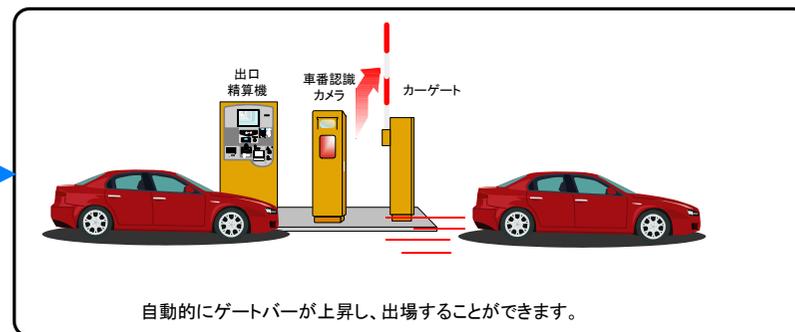


車番認識システム～入場方法～

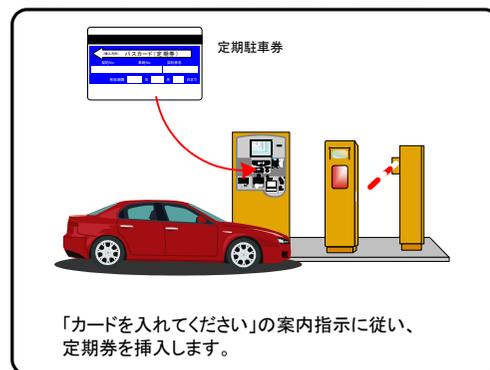




定期車と認識できた場合



ナンバープレートが読取れなかった場合



注意事項

- ① 入出場時に車両ナンバーの撮影に失敗すると、ゲートバーは開閉いたしませんので、今まで同様に必ず、定期駐車券をご携帯下さい。
- ② 一時的に登録車両以外の代車をご利用の場合は、定期駐車券をご利用下さい。
※定期駐車券をお持ちでない場合は、代車のご利用をお断りする場合があります。
※登録車両の変更をご希望される場合は、事前に必ずご連絡下さい。

車番認識システムは、車両の前面に取り付けたナンバープレートを撮影し、その文字を出入り口で比較するシステムです。したがって、以下の様な車両の場合には十分な認識率が得られないことがあります。



車番認識できないナンバープレート

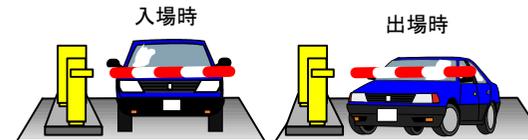
- 自光式ナンバープレート
- プレートカバー付ナンバー 一度曲がってしまったプレート
- 汚れ等で読み取れない
- 影が映りこんでしまっている。
- 斜めに取り付けたナンバー
- 正面にナンバーがない車両

主なナンバープレートの種類

種類	対象車両
認識できます 中板 大板 	大板の条件を満たさない車両で、マイクロバス、4tトラック、普通乗用車、軽自動車(検査対象外軽自動車を除く)、大型特殊自動車などが対象です。 車両総重量8t以上、最大積載量5t以上の大型トラック(1ナンバー)、や特殊車両(8ナンバー)、乗車定員30人以上の大型バス(2ナンバー)などが対象となります。
認識できません 	国際ナンバー、外交団・領事団ナンバー、旧書式ナンバー・仮ナンバー等

また認識可能な車両であっても、以下の場合には認識できません。

センサー軸に極端に曲がって進入した車両



撮影したナンバープレートの形状が入口と出口とで大きく異なると、同一車両として認識されません。

前車に極端に接近して進入した車両

